



「ムーラン・ルーージュ、ラ・グーリュ」1891年



「ムーラン・ルーージュにて」1892/95年
シカゴ美術研究所



■美術に親しむV

公開講座

パリの裏側に魅せられた画家

アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレックの面影を追って

— モンマルトル、アルビ、ボルドーなどを訪ねる —

ロートレックは、南仏アルビで裕福な伯爵家に生まれ、絵の好きな子どもでしたが、少年時代、足を骨折し両足の成長が止まってしまう。その逆境が、さらに彼を絵画世界に没頭させたのかもしれない。

ロートレックは、鋭い観察眼による人物表現に卓越した才能を発揮します。そして、一枚のポスターによって、華々しくモンマルトルの画家・ポスター作家としてその地位を確立します。やがて、華やかな「ベル・エポック」のパリの“真実”を映し出すかのように、悲哀に満ちた人々の姿を描き出します。

このたび、ロートレックの面影を追って、調査・資料収集等を行いました。この講座では、画像をご覧いただきながら、彼の作品やゆかりの地の風土・文化について広く楽しく親しんでいただければと思います。

3/17(日)

入場無料

時間：13:30-15:30

場所：放送大学島根学習センター

定員：50名(事前申込制)

申込み・問合せ

放送大学島根学習センター

〒690-0061 松江市白潟本町 43

TEL 0852(28)5500

講師：放送大学島根学習センター 所長 佐々 有生

